



各 位

2024年8月2日

会社名 日本光電工業株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員
Chief Executive Officer 荻野 博一
(コード番号 6849 東証プライム)
問合せ先 執行役員経営戦略統括部長 泉田 文男
(TEL. 03 - 5996 - 8003)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2024年5月13日に公表しました2025年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想を、下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 2025年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（2024年4月1日～2024年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	104,000	7,000	7,000	4,500	26.82
今回修正予想 (B)	102,000	3,000	3,000	1,500	8.94
増減額 (B - A)	△ 2,000	△ 4,000	△ 4,000	△ 3,000	
増減率 (%)	△ 1.9	△ 57.1	△ 57.1	△ 66.7	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2024年3月期第2四半期)	103,536	7,491	12,546	7,997	47.53

(注) 当社は2024年7月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。連結業績予想の「1株当たり四半期純利益」については、当該株式分割を考慮した額を記載しています。なお、当該株式分割を考慮しない場合の2025年3月期第2四半期（累計）の1株当たり四半期純利益は、前回発表予想が53.64円、今回発表予想が17.88円、前期第2四半期実績が95.05円となります。

2. 修正の理由

売上高につきましては、国内では、医師の働き方改革および診療報酬改定を受け、各医療機関においては医療従事者の確保が課題となり、当初の想定よりも、大学、官公立病院の予算執行が下期偏重にあること、私立病院でも設備投資に慎重な動きが見られることから、一桁前半の減収を見込みます。海外では、為替および前年同期の決算期変更の影響を除く実質ベースでは、一桁前半の減収を見込みます。中国が引き続き低調に推移するほか、中近東、東南アジアにおいて商談・予算執行が当初の想定よりも下期偏重にあることから、期初予想を下回る見込みです。注力する北米においては、生体情報モニタ、人工呼吸器、脳神経系群が引き続き好調に推移する見通しです。

利益につきましては、第2四半期（会計）で自社品の販売に注力し売上総利益率の確保に努めるものの、売上高が前回予想を下回る見込みであることから、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましても、上記のとおり修正することといたしました。

2025年3月期の通期連結業績予想につきましては、国内外ともに当初の想定よりも売上が下期偏重にあること、今後さらに全社収益改革プロジェクトの取り組みを強化することから、前回発表予想を据え置くことといたします。上期の業績および下期の見通しを見極めた上で、必要であれば第2四半期決算発表時（2024年11月7日予定）に修正する予定です。

第2四半期（会計）の為替レートは150円/米ドル、160円/ユーロを想定しています。

※ 上記の業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって記載の予想数値と異なる場合があります。

以上